



ゲンちゃんと学ぼう



徳島の歴史舞台

しょうずいじょうかん あと

勝瑞城館跡

せんごく

戦国時代

いたの あいずみ

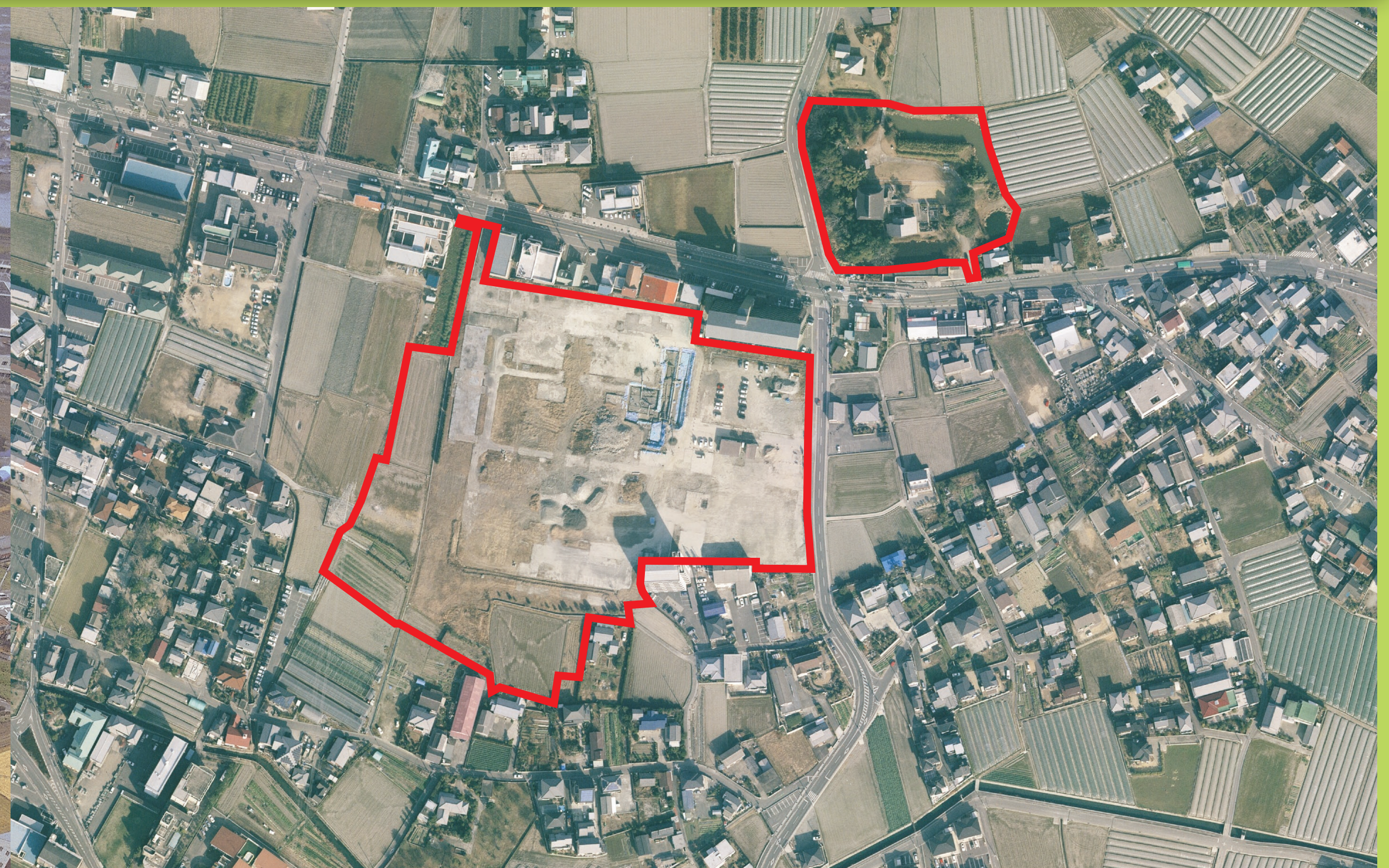
板野郡藍住町

B.C.				5世紀				10世紀				15世紀			20世紀
------	--	--	--	-----	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	------

学習する時代

しょうずいじょうかんあと あわ きんき みよし やしき

勝瑞城館跡では16世紀後半に阿波や近畿地方で活躍した三好氏の屋敷跡や城跡が見つかっています。溝で囲まれた屋敷の中には、大きな建物の跡や庭園の跡がありました。中国産の焼き物や京都周辺で作られた焼き物、茶道の道具など、いろいろなものが出土しています。また城跡は、深く幅の広い溝と高い土手に囲まれていたことが分かっています。このような発見は、当時の人々の生活や、勝瑞城館跡の性格を考えるとときに重要な資料になります。



(2) 戦国時代の大名の文化、生活などについて考えさせる。

Map of the Kanto Plain showing the locations of various castles and landmarks. The map includes labels for 大西城 (Daijōjō), 脇城 (Wakajō), 西條城 (Saijōjō), 勝瑞城 (Shōruijō), 岡崎城 (Okazakijō), 重清城 (Shūshōjō), 川島城 (Kawashimajō), 上桜城 (Uesakurajō), 一宮城 (Ichinōjō), 丈六寺 (Jūrokuji), 平島公方館 (Heiashō Kōhōkan), 仁宇谷城 (Niyutajō), 富岡城 (Tomijō), and 海部城 (Umi no Jō). A compass rose and a scale bar (0 to 50km) are also present.